

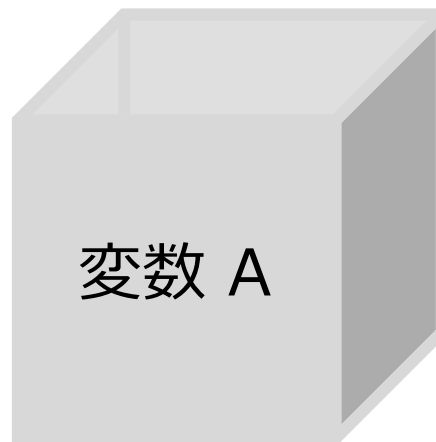
# JavaScript

変数

4 時間目

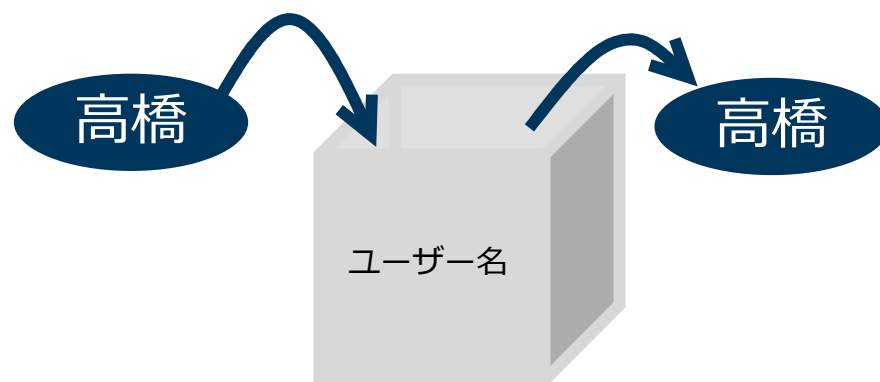
## 変数とは？

あとで、何かしらの値が入る領域のこと



何に使うの？

値を入れたり、出して使ったり  
プログラムに広がりが出る

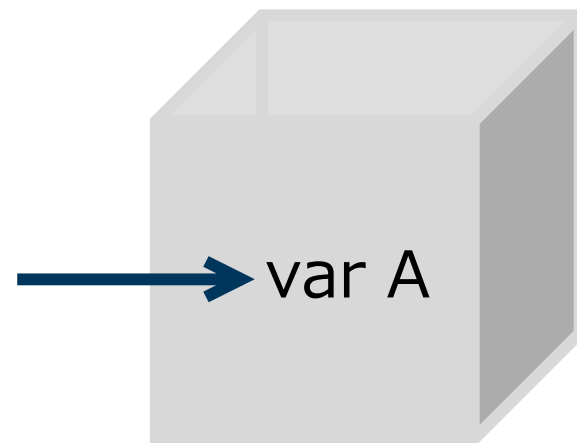


補足

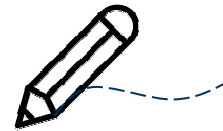
具体的な使い方は後日たくさん出てきます。まずは、取り扱いの基本を覚えましょう。

## 変数の目印

変数名の前には「var」を書く



```
var man= 21;  
if (man >= 20){  
document.write  
("この人は成人です");  
}
```



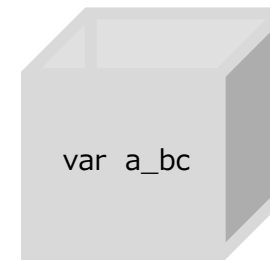
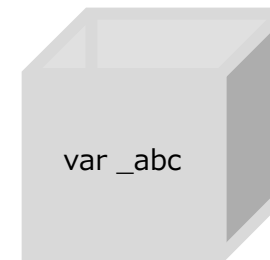
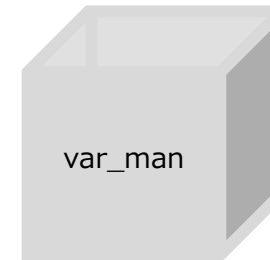
```
var _abc= 8;  
var a_bc= 10;  
document.write( _abc );  
document.write( a_bc);
```

```
var man = 21;  
if (man >= 20){  
  docent.write  
  ("この人は成人です");  
}
```

```
var _abc = 8;
```

```
var a_bc = 10;
```

```
document.write(_ab);  
document.write(a_b);
```



大文字と小文字は区別される

すべて別の変数



var ABC

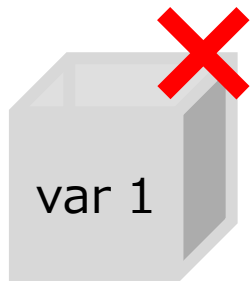


var abc



var Abc

## 変数名に使えないもの



数字

ただし、  
アルファベットのうしろにつく場合は良い。  
( var a2、 var \_d555 など)

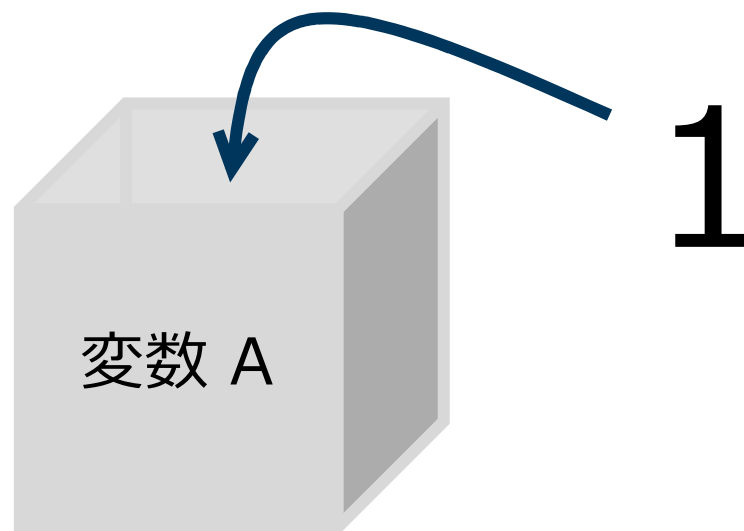


アンダーバー  
「 \_ 」 以外の記号



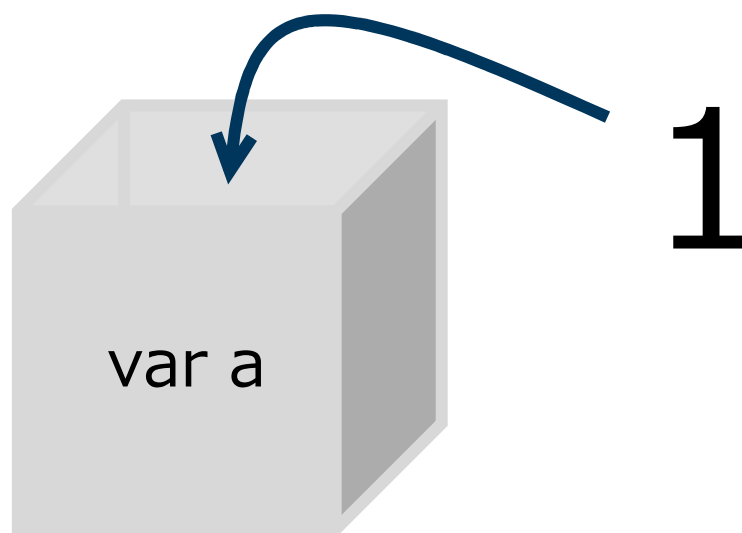
変数には値を入れることができる

「代入」と言う



代入は「=」で書く

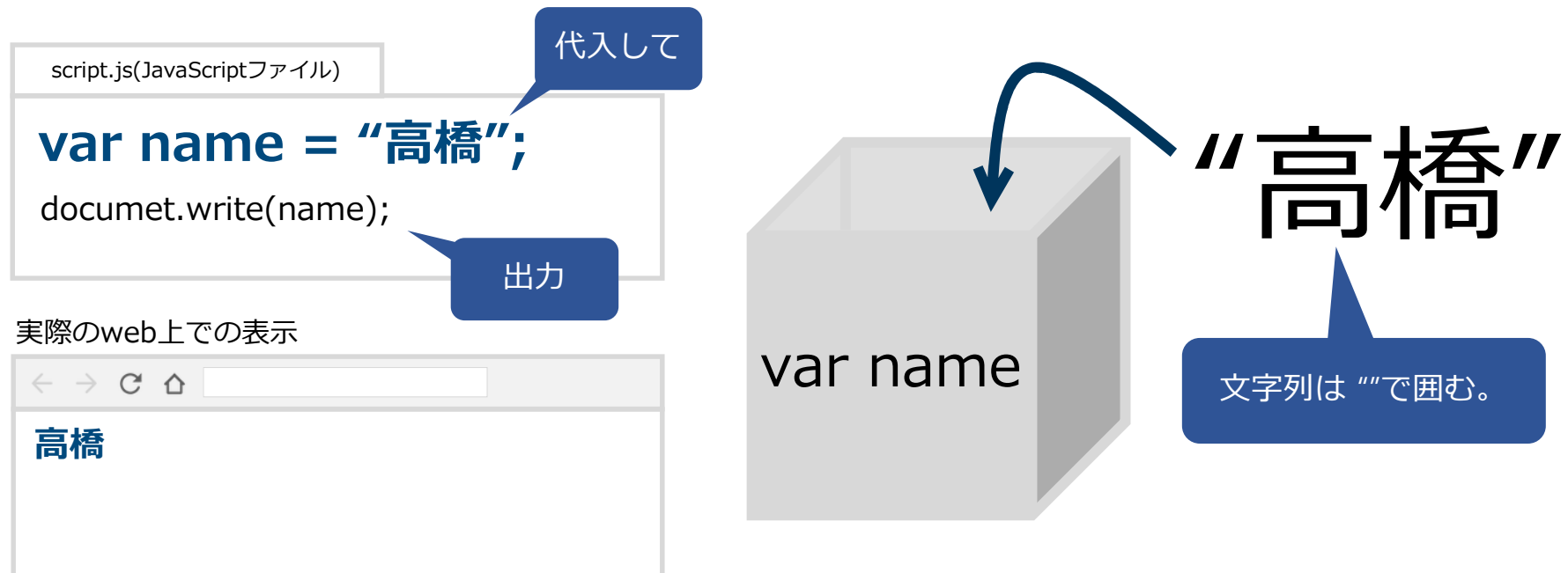
var a = 1



## 利用例

### 解説

例では、変数 `var name` に「高橋」を代入し、それを `document.write` で出力しています。  
結果として、実際のweb上での表示は、「高橋」と表示されます。



script.js(JavaScriptファイル)

```
var name = “鈴木”;  
document.write( name );
```

← → ↺ 🏠

鈴木

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a1 = "Tanaka";  
document.write( a1 );
```

**Tanaka**

script.js(JavaScriptファイル)

```
var tel = "090-1234-5678";  
document.write( tel );
```

**090-1234-5678**